

2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス

コード番号 4928 URL <https://www.noevirholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 俊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 羽生 光嘉 (TEL) 078-303-5121

四半期報告書提出予定日 2019年5月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績(2018年10月1日~2019年3月31日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	29,483	3.7	6,061	3.6	6,169	4.2	2,821	22.1
2018年9月期第2四半期	28,433	6.4	5,851	24.2	5,919	21.4	2,309	13.0

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 2,815百万円(17.7%) 2018年9月期第2四半期 2,391百万円(△5.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年9月期第2四半期	82	59	—	—
2018年9月期第2四半期	67	00	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	79,522	60.9	48,666	60.9	—	—
2018年9月期	82,809	62.6	51,998	62.6	—	—

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 48,439百万円 2018年9月期 51,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年9月期	—	0.00	—	180.00	—	180.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	180.00	—	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日~2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	59,500	2.9	11,700	3.1	11,900	2.8	8,000	2.0	234	22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期2Q	34,156,623株	2018年9月期	34,156,623株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	56株	2018年9月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期2Q	34,156,567株	2018年9月期2Q	34,469,685株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間（2018年10月1日～2019年3月31日）

	前第2四半期		当第2四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	28,433	100.0	29,483	100.0	1,050	3.7
化粧品事業	21,277	74.8	22,438	76.1	1,160	5.5
医薬・食品事業	6,202	21.8	5,926	20.1	△275	△4.4
その他の事業	954	3.4	1,118	3.8	164	17.3

	前第2四半期		当第2四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	5,851	20.6	6,061	20.6	210	3.6
経常利益	5,919	20.8	6,169	20.9	250	4.2
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,309	8.1	2,821	9.6	511	22.1

当第2四半期連結累計期間（2018年10月1日～2019年3月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復を続けているものの、海外経済の不確実性などにより、景気の動向は不透明に推移しました。

当社グループが事業を展開する国内外の市場においては、消費者の多様な潜在需要が見込まれます。

このような環境の中、中期経営計画のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高29,483百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益6,061百万円（同3.6%増）、経常利益6,169百万円（同4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,821百万円（同22.1%増）となりました。利益につきましては、いずれも過去最高となりました。

化粧品事業は、売上高22,438百万円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益6,614百万円（同3.9%増）となりました。カウンセリング化粧品の売上は、高級品シリーズが好調に推移しました。セルフ化粧品の売上は、好調に推移しました。

医薬・食品事業は、売上高5,926百万円（前年同期比4.4%減）、セグメント利益676百万円（同23.0%増）となりました。販売費及び一般管理費の効率的な運用などにより増益となりました。

その他の事業は、売上高1,118百万円（前年同期比17.3%増）、セグメント利益46百万円（同4.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,287百万円減少し、79,522百万円となりました。主に、現金及び預金が2,199百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、30,855百万円となりました。主に、未払法人税等が423百万円増加したことと、長期預り保証金が246百万円、未払金が153百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,332百万円減少し、48,666百万円となりました。主に、前期末配当6,148百万円による減少と、親会社株主に帰属する四半期純利益2,821百万円により、利益剰余金が3,327百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は60.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末の28,701百万円に比べ2,196百万円減少し、26,505百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は5,236百万円(前年同期比3,792百万円の収入増)となりました。主に、税金等調整前四半期純利益6,170百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,202百万円(前年同期比487百万円の支出増)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出1,206百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は6,197百万円(前年同期比9,142百万円の支出減)となりました。主に、配当金の支払6,140百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年11月7日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,775	26,575
受取手形及び売掛金	11,764	11,651
商品及び製品	6,618	6,950
仕掛品	104	116
原材料及び貯蔵品	1,448	1,665
未収入金	4,087	2,238
その他	546	473
貸倒引当金	△23	△19
流動資産合計	53,321	49,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,259	4,202
機械装置及び運搬具（純額）	2,717	2,693
土地	13,716	13,713
リース資産（純額）	1,331	1,281
建設仮勘定	601	1,142
その他（純額）	222	204
有形固定資産合計	22,849	23,236
無形固定資産		
のれん	2	1
ソフトウェア	131	129
その他	91	78
無形固定資産合計	225	209
投資その他の資産		
投資有価証券	2,490	2,458
退職給付に係る資産	192	218
繰延税金資産	2,477	2,454
その他	1,277	1,339
貸倒引当金	△25	△45
投資その他の資産合計	6,413	6,425
固定資産合計	29,488	29,871
資産合計	82,809	79,522

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000	3,123
リース債務	115	114
未払金	3,119	2,965
未払法人税等	2,155	2,578
賞与引当金	81	102
返品調整引当金	391	374
その他	938	919
流動負債合計	9,802	10,179
固定負債		
リース債務	1,325	1,272
長期預り保証金	13,875	13,628
繰延税金負債	432	450
退職給付に係る負債	5,240	5,189
その他	135	135
固定負債合計	21,008	20,676
負債合計	30,811	30,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	43,796	40,469
自己株式	△0	△0
株主資本合計	51,115	47,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	913	890
為替換算調整勘定	△97	△148
退職給付に係る調整累計額	△95	△90
その他の包括利益累計額合計	720	650
非支配株主持分	162	226
純資産合計	51,998	48,666
負債純資産合計	82,809	79,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	28,433	29,483
売上原価	9,944	10,596
売上総利益	18,489	18,887
販売費及び一般管理費	12,638	12,825
営業利益	5,851	6,061
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	6	5
受取保険金	0	47
その他	67	53
営業外収益合計	77	110
営業外費用		
為替差損	8	2
その他	0	0
営業外費用合計	9	2
経常利益	5,919	6,169
特別利益		
固定資産売却益	10	2
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産除売却損	17	0
特別損失合計	17	0
税金等調整前四半期純利益	5,912	6,170
法人税、住民税及び事業税	3,420	3,237
法人税等調整額	136	48
法人税等合計	3,557	3,285
四半期純利益	2,354	2,885
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	64
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,309	2,821

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	2,354	2,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	△23
為替換算調整勘定	△83	△50
退職給付に係る調整額	1	4
その他の包括利益合計	36	△69
四半期包括利益	2,391	2,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,346	2,751
非支配株主に係る四半期包括利益	44	64

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,912	6,170
減価償却費	894	840
のれん償却額	22	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	20
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△8	△16
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	21	△75
受取利息及び受取配当金	△9	△9
為替差損益 (△は益)	1	1
固定資産除売却損益 (△は益)	7	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	325	83
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△496	△570
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,941	127
預り保証金の増減額 (△は減少)	△231	△246
その他	△570	△62
小計	3,916	6,281
利息及び配当金の受取額	9	8
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,481	△1,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,444	5,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22	△22
定期預金の払戻による収入	50	22
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△774	△1,206
有形固定資産の売却による収入	35	5
無形固定資産の取得による支出	△2	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△715	△1,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△9,971	—
配当金の支払額	△5,310	△6,140
その他	△58	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,340	△6,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	△33
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,662	△2,196
現金及び現金同等物の期首残高	40,350	28,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,687	26,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	21,277	6,202	954	28,433	—	28,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	88	88	△88	—
計	21,277	6,202	1,042	28,521	△88	28,433
セグメント利益	6,369	549	44	6,964	△1,113	5,851

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,113百万円の内訳は、セグメント間取引消去347百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,461百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	22,438	5,926	1,118	29,483	—	29,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	83	83	△83	—
計	22,438	5,926	1,202	29,567	△83	29,483
セグメント利益	6,614	676	46	7,337	△1,276	6,061

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,276百万円の内訳は、セグメント間取引消去346百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,622百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。